



# 成果報告会 OCTARVIAの成果活用および 国際基準化への期待

2024年8月27日

株式会社MTI 船舶物流技術グループ 柳田徹郎





## NYK中期経営計画



ESG、脱炭素を中心に事業推進 ⇒ 実海域性能を考慮した船隊整備は重要





#### OCTARVIAの成果活用

・造船計画業務

実海域性能に優れた船の選定手段として、OCTARVIA標準手法の計算プログラムを用いた推定値が利用できる。

・性能解析業務

OCTARVIA標準手法として定めた性能解析手法および、計算プログラムを用いて、就航後船舶の性能解析を行いその結果を船舶メンテナンスの実施判断などに参考情報として活用。





## OCTARVIAの国際標準化

- 造船計画業務
- ・国内外造船所問わず実海域性能の推定値を比較評価できる手段の取得は有益
- ・海外造船所のOCTARVIA成果に対する理解が必要
- → 国際標準化は必須であると考えISO化を期待する。

- 海外顧客へのアピール
- ・**自社フリートの省エネ性能の高さを社外に示すため**、OCTARVIA評価手法 の活用にはメリットあり
- → 海外顧客へのアピールも考慮すると、国際標準化(ISO化)は有効。 その実現を期待する。





# ご清聴ありがとうございました